

## 『安全研修会（健康管理・交通安全・生活安全）』開催報告

本年度の「安全研修会」は9月から12月の間に全4回開催し、会員約550名の参加がありました。

開会にあたり、森山安全委員長・細川副委員長から2023年度の事故発生状況の報告があり、実際にあった事故事例を踏まえ、事故は会員の皆さんの身近で起こっている、ということをお伝え、会員自身の問題として、事故防止に努めるよう注意喚起を行いました。

第1部では「高齢者の健康管理」として、大阪市の方から「新型コロナウイルス感染症の正しい理解と適切な予防法、フレイル・認知症予防」に関することや「口腔ケア、元気に過ごすための食生活」などの講演をいただき、意識の高揚に努めました。

また第2部では、大阪府警の方から、交通安全に関するお話や寸劇、生活安全として特殊詐欺の被害者にならない対策と大阪の被害の状況について説明を受けたのち、DVD上映により再確認しました。



安全委員長からの報告



交通安全

## 『就業会員研修会』開催報告

本年度の「就業会員研修会」は5回の開催を予定しており、9月から12月までに4回開催し、約1,600名の会員が受講しました。

就業中の会員の配慮に欠けた発言や言葉づかいなどでトラブルになり、就業が出来なくなったり、契約自体が解除されるなどの事例が発生しています。たった一人の会員の不始末が多くの会員の就業機会を奪うことになるため、大阪府シルバー人材センター協議会の花野事務局長に講師としてお願いし「接遇・個人情報保護・人権・コンプライアンス」をテーマにご講演いただきました。この研修はこれらの意識の向上を図ることを目的として開催しており、受講された皆さんは今後の就業の為に真剣に受講されました。

第5回は3月17日（日）の開催予定になっています。特に過去3年間、一度も受講されていない方は必ず受講いただくようお願いします。



## 『植木剪定講習会（初級）』開催報告

10月17日（火）・18日（水）・19日（木）の3日間、大阪市立長居ユースホステルの会議室、大阪市長居障がい者スポーツセンターにおいて、植木剪定講習会（初級）を開催しました。今回も会員だけでなく市民からも受講者を募集し、3名の市民の方と22名の会員の受講となりました。1日目は学科として樹木の名前、剪定方法、剪定の考え方など、2日目は実技を中心とした脚立の使用方法和、作業時における安全対策を学び、実際に剪定ばさみ等を使って、大阪市長居障がい者スポーツセンター周辺の樹木の剪定に挑戦しました。3日目の質疑応答の時間では、参加者から講師に積極的な質問があり、活気ある講習会となりました。

